

こんにちは。私の名前は木戸裕実です。9歳です。小学生です。

私は鎌倉で生まれ、鎌倉に住んでいます。大仏のすぐ近くです。私のお父さんも鎌倉で生まれ、私と同じ小学校に通っていました。私のおばあちゃんもひいおばあちゃんも鎌倉に住んでいました。

私は鎌倉が大好きです。

一番の理由は大仏があるからです。2番目の理由はすぐ近くに海があるからです。

トンビやリス、蛇などに会えることも鎌倉の楽しいところです。

初めて大仏を見たのは3歳だったと思います。もっと小さい時は覚えていません。

そのときはとても大きな仏像に驚きました。外にいるのでお天気がいいときは笑っているように見えるし、雨がふっているときは泣いているように見えます。

皆さん、知っていますか？20円で大仏のお腹の中に入れるんですよ！夏の暑いときは大変ですが中に入ると御利益があるそうです。大仏はもともと建物の中にいたそうです。

ところが500年前に大津波があり大仏殿が流されてしまったそうです。それを知ったのは今年の震災のあとでした。

昨年、3月11日以降、私は母、兄、姉とベルギーへ避難しました。放射能が怖かったからです。兄と姉は新学期には帰国しましたが、私はベルギーの首都、ブリュッセルの親戚の家で3ヶ月過ごしました。そのとき現地の学校へ行き、フランス語と出会いました。

初めてフランス語を聴きさっぱりわからないので悲しくなることもありました。けれどもお友達も先生もみな親切で震災があったことを一緒に悲しんでくれましたし、日本にとっても興味を持っていてくれることはわかりました。そして少しずつわかった単語もたくさんあります。ブリュッセルの学校では小学生も万年筆を使って書き取りをします。

そうしたことがみな面白かったです。

6月に日本に帰ってくるときにたくさんのお友達が寄せ書きをしてくれました。帰ってくるのは半分嬉しかったのですが、お友達にさようならするのは淋しかったです。

日本に帰ってきてからフランス語を勉強し、大好きな鎌倉をお友達に紹介できるようにしようと心に決めたのです。

「鎌倉に遊びに来てよ！」ってフランス語で言おうって！